

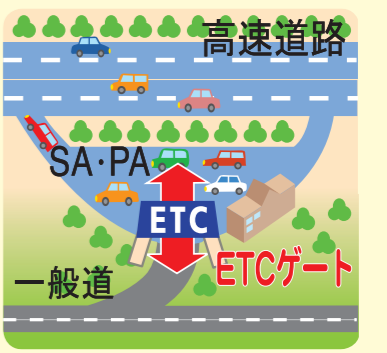
みらい台

庄司 俊充 議員

問 三位一体改革による義務教育費への影響は

答 三位一体改革は、本市にどのような影響をもたらすと考えるか。また、義務教育に関する経費負担のあり方についても伺う。

問 改革の影響は現時点では十分に把握できていないが、政府・与党が決定した全体像からは、本市への影響は限定的であると想定する。義務教育費は地方の一般財



スマートインターチェンジイメージ図

問 スマートインターチェンジ設置で地域活性化を

答 東北自動車道の泉パークングエリアを活用し、スマートインターチェンジの設置を進めるべきと考えるがいかがか。

源とすべきと考えるが、一定水準の教育を確保するために、財源の確実な保障が大前提である。

や泉地区の渋滞緩和等様々な効果が期待できるので、長者原SAでの社会実験結果や本市の財政負担等を見据えながら判断したい。

問 新球団に官民一体での支援を

答 東北楽天ゴールデンイーグルスを地域密着の球団に育てるために支援すべきと考えるが、今後の取り組みを伺う。

東北地方を視野に入れた地域密着のあり方を、球団とともに模索しながら、プロ野球の新しいイメージを発信していきたい。

フォーラム台

木村 勝好 議員

問 東北文化学園大学の堀田元理事長に対する責任追及のけじめとして、元理事長を、本市として詐欺容疑で告訴すべきではないか。

答 元理事長の刑事告訴については、これまで宮城県警と慎重に協議を続けてきたが、一連の捜査の結果を踏まえて立件は困難であるとのことであり、本市としても

問 本市のドーム球場構想の時期

答 今回の提案は、宮城野原公園総合運動場周辺地区の将来的なまちづくりを展望し、長期的な視点から提示をした構想であり、具体的な時期を想定した構想ではない。したがって、ドーム球場に關しても、基本的には民間資本による整備を想定しているが、事業手法や事業費、本市の関わり方等については、将来的な検討課題であると位置づけている。



楽天野球団が改修を行う宮城球場(宮城野区)の完成予想図

公明党

鈴木 広康 議員

問 個人情報保護の徹底強化を

答 個人情報保護条例の改正に伴い、さらなる個人情報保護と機密情報の適正管理に取り組みすべきではないか。

問 長町副都心区画整理事業

答 核となる公共施設の立地は事業促進に非常に重要であり、早く明らかにできるよう努力する。民間施設の誘致については、企業による研究会や地権者による協議



長町副都心区画整理事業(太白区)

代表質疑

本産党

花木 則彰 議員

問 新潟での救援活動に参加して、住宅問題が地震対策の最重要点と痛感した。市の戸建木造住宅耐震改修計画支援には予定を大きく上回る申し込みがあり、数カ月待たされている。緊急に耐震診断士を増やすなど改善すべき。改修工事費助成とともに、他事業予算の流用ではなく予算を追加して対応すべき。



新潟県中越地震で損壊した建物

答 耐震改修計画支援については、申込者の要望に速やかに応えるため予算の流用により対応している。また、耐震診断士育成のための技術講習会を増やすなど、早期の計画策定に向け改善を図る。改修工事費助成制度については、できるだけ多くの申し込みを期待しており、予算枠を超えた場合は適切な予算措置を講ずる。

問 東北文化学園大の不正の全容究明と学園再建を

答 再生計画は市も詳細に検討を加えており、実行可能なものと評価した。損害賠償請求は責任を負うべき元理事長に対して行う。現時点での詐欺罪での告訴は断念したが、今後も立件可能となれば適切な対応をしていく。

社民党

大槻 正俊 議員

問 国の交付金廃止後も雇用政策推進を

答 本市は、これまで雇用情勢の悪化を踏まえ、緊急の課題として雇用対策に取り組んできた。今後とも、県との役割分担を見極めながら施策を行う。特に若者に關

問 災害時の緊急医療体制は、拠点病院との連携が中心となるが、これをどのように補完していくのか。また、市民に広報し理解してもらうことが必要ではないか。

答 救護所等での初期的な診療体制は、医師会等との協定により確保する。病院については、六つの災害拠点病院をはじめ市内の二十六病院からなる連絡会を設け、各病院での災害時対応の強化を促す。あわせて連絡網の構築、情報伝達訓練等を実施し、拠点病院を補完する。今後、災害時の医療救



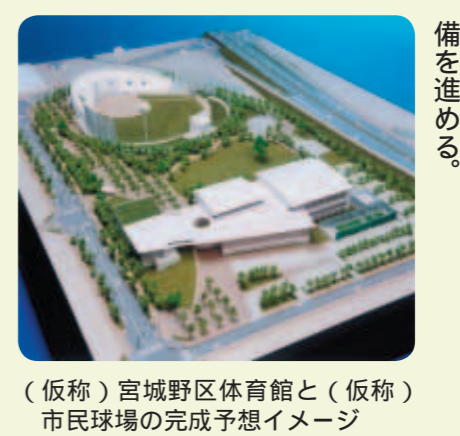
災害時の医療救護活動(平成15年度総合防災訓練)

自由民主党

野田 幸代 議員

問 若者が集まれるフットサルの施設や自分の姿を映して踊れるオープンスペースを確保し、本施設に青少年の育成に携わるアドバイザーを配置しては。また、運営面で地元環境への配慮を

答 フットサルは近年人気が高い種目であり、本施設でも利用できるよう検討を進めている。踊れるオープンスペースについては、本施設に青少年の育成に携わるアドバイザーを配置しては。また、運営面で地元環境への配慮を



(仮称)宮城野区体育館と(仮称)市民球場の完成予想イメージ

問 東北文化学園大学に対する債権放棄と今後の学都づくりについて

答 結果として多額の債権を放棄せざるを得なくなったことは大変遺憾であり、改めて責任を重く受け止める。現行の大学整備促進補助制度は廃止するが、大学等の知的資源は本市の貴重な財産であり、大学等相互の連携、大学と地域の連携の支援等、新しい学都仙台の構築に取り組んでいく。

仙台・グローバル

柿沼 敏万 議員

問 子どもから高齢者までの市民が安心・安全に暮らしているまちづくりのため今後どう取り組んでいくのか。

答 市民や警察等の関係機関と連絡しながら、これまで以上に力を結集していかなければならないと考える。「安全なまちづくり市民懇話会」の報告や提言を十分受



安全なまちづくりのために学校防犯巡視員「仙台・まもらいだー」

問 可能性と希望に満ちた活力ある都市の実現について

答 先人たちが築き上げた都市の個性・風格と、市民協働で取り組んできたまちづくりが高く評価されたものと思う。今後も課題を克服しながら、さらに都市の活力を高め、より住みよい都市づくりを市民とともに進めていきたい。その他の主な質疑項目

常任委員会 審議の概要

総務財政委員会 (第157, 161, 167, 179号)

健康福祉委員会 (議第6号)

都市整備建設委員会 (第157, 169, 172, 178号)

市民教育委員会 (第157, 168, 170, 171, 175, 176号)

経済環境委員会 (第158号)

公営企業委員会 (第159, 160号)

付託された十議案は、原案のとおり可決すべきものと決した。東北文化学園大学への債権の放棄について、市民の教育費の確保、事実究明及び損害回復への努力とあわせて、補助金交付事務の見直しを要望する附帯決議がなされた。

「・」は付託議案に関する質疑、「」はその他の報告事項等